

塩酸アマンタジンの異常な行動が記載されている事例の集計

患者背景、発現時期に関する集計

患者年齢別①

	症例数 (%)	
10歳未満	2	25.0%
10代	3	37.5%
20代	0	0.0%
30代	1	12.5%
40代	0	0.0%
50代	0	0.0%
60代	0	0.0%
70代	0	0.0%
80代	1	12.5%
90代	1	12.5%
不明	0	0.0%
総計	8	100.0%

患者年齢別②

	症例数 (%)	
6歳以下	0	0.0%
7歳から9歳	2	25.0%
10歳から12歳	1	12.5%
13歳から15歳	1	12.5%
16歳から18歳	1	12.5%
19歳以上	3	37.5%
不明	0	0.0%
総計	8	100.0%

性別

	症例数 (%)	
女性	2	25.0%
男性	6	75.0%
不明	0	0.0%
総計	8	100.0%

インフルエンザウイルス型別

	症例数 (%)	
A型インフルエンザ	7	87.5%
A&B型インフルエンザ	0	0.0%
B型インフルエンザ	0	0.0%
型不明	1	12.5%
不明	0	0.0%
予防	0	0.0%
総計	8	100.0%

副作用発現時期別①

	症例数 (%)	
1998	0	0.0%
1999	1	12.5%
2000	2	25.0%
2001	0	0.0%
2002	0	0.0%
2003	1	12.5%
2004	1	12.5%
2005	1	12.5%
2006	0	0.0%
2007	2	25.0%
不明	0	0.0%
総計	8	100.0%

副作用発現時期別②

	症例数 (%)	
1997-1998シーズン	0	0.0%
1998-1999シーズン	1	12.5%
1999-2000シーズン	2	25.0%
2000-2001シーズン	0	0.0%
2001-2002シーズン	0	0.0%
2002-2003シーズン	1	12.5%
2003-2004シーズン	1	12.5%
2004-2005シーズン	1	12.5%
2005-2006シーズン	0	0.0%
2006-2007シーズン	2	25.0%
不明	0	0.0%
総計	8	100.0%

シーズン；8月から7月

発現時刻別

	イベント数 (%)	
0時から6時まで	5	20.0%
6時から12時まで	4	16.0%
12時から18時まで	7	28.0%
18時から24時まで	3	12.0%
不明	6	24.0%
総計	25	100.0%

塩酸アマンタジンの異常な行動が記載されている事例の集計

器官別大分類(SOC)ごとの集計①

患者年齢別①

SOC(日本語)	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	不明	総計	総計%
血液およびリンパ系障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4.0%
神経系障害	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	20.0%
腎および尿路障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4.0%
精神障害	4	3	0	2	0	0	0	0	3	6	0	18	72.0%
総計	11	3	0	2	0	0	0	0	3	6	0	25	100.0%
総計%	44.0%	12.0%	0.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.0%	24.0%	0.0%	100.0%	

患者年齢別②

SOC(日本語)	6歳以下	7-9歳	10-12歳	13-15歳	16-18歳	19歳以上	不明	総計	総計%
血液およびリンパ系障害	0	1	0	0	0	0	0	1	4.0%
神経系障害	0	5	0	0	0	0	0	5	20.0%
腎および尿路障害	0	1	0	0	0	0	0	1	4.0%
精神障害	0	4	1	1	1	11	0	18	72.0%
総計	0	11	1	1	1	11	0	25	100.0%
総計%	0.0%	44.0%	4.0%	4.0%	4.0%	44.0%	0.0%	100.0%	

塩酸アマンタジンの異常な行動が記載されている事例の集計

器官別大分類(SOC)ごとの集計②

性別

SOC(日本語)	女性	男性	不明	総計	総計%
血液およびリンパ系障害	1	0	0	1	4.0%
神経系障害	2	3	0	5	20.0%
腎および尿路障害	0	1	0	1	4.0%
精神障害	8	10	0	18	72.0%
総計	11	14	0	25	100.0%
総計%	44.0%	56.0%	0.0%	100.0%	

インフルエンザウイルス型別

SOC(日本語)	A型	A&B型	B型	型不明	不明	予防	総計	総計%
血液およびリンパ系障害	0	0	0	1	0	0	1	4.0%
神経系障害	3	0	0	2	0	0	5	20.0%
腎および尿路障害	1	0	0	0	0	0	1	4.0%
精神障害	16	0	0	2	0	0	18	72.0%
総計	20	0	0	5	0	0	25	100.0%
総計%	80.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

塩酸アマンタジンの異常な行動が記載されている事例の集計

器官別大分類(SOC)ごとの集計③

副作用発現時期別①

SOC(日本語)	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	不明	総計	総計%
血液およびリンパ系障害	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4.0%
神経系障害	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	20.0%
腎および尿路障害	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4.0%
精神障害	0	6	4	0	0	1	1	3	0	2	1	18	72.0%
総計	0	6	11	0	0	1	1	3	3	2	1	25	100.0%
総計%	0.0%	24.0%	44.0%	0.0%	0.0%	4.0%	4.0%	12.0%	0.0%	8.0%	4.0%	100.0%	

副作用発現時期別②

SOC(日本語)	1997 -1998	1998 -1999	1999 -2000	2000 -2001	2001 -2002	2002 -2003	2003 -2004	2004 -2005	2005 -2006	2006 -2007	不明	総計	総計%
血液およびリンパ系障害	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4.0%
神経系障害	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	20.0%
腎および尿路障害	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4.0%
精神障害	0	6	4	0	0	1	1	3	0	2	1	18	72.0%
総計	0	6	11	0	0	1	1	3	3	2	1	25	100.0%
総計%	0.0%	24.0%	44.0%	0.0%	0.0%	4.0%	4.0%	12.0%	0.0%	8.0%	4.0%	100.0%	

塩酸アマンタジンの異常な行動が記載されている事例の集計

各シーズンにおけるインフルエンザ型別の集計

V_type	1997 -1998	1998 -1999	1999 -2000	2000 -2001	2001 -2002	2002 -2003	2003 -2004	2004 -2005	2005 -2006	2006 -2007	不明	総計	総計%
A型インフルエンザ	0	6	6	0	0	1	1	3	0	2	1	20	80.0%
A&B型インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
B型インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
型不明	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	20.0%
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
総計	0	6	11	0	0	1	1	3	0	2	1	25	100.0%
総計%	0.0%	24.0%	44.0%	0.0%	0.0%	4.0%	4.0%	12.0%	0.0%	8.0%	4.0%	100.0%	

主な併用薬剤の内訳

	薬効細分類2	集計
解熱鎮痛消炎剤	サリチル酸系解熱鎮痛剤	1
	その他の解熱鎮痛消炎剤	4
	計	5
主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	セフェム系抗生物質	3
	ペネム系抗生物質	1
	マクロライド系抗生物質	1
	計	5
血圧降下剤	ジヒドロピリジン系Ca拮抗剤	2
	計	2
去たん剤	その他の去たん剤	2
	計	2
その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	排尿抑制ベンジル酸誘導体	1
	α1-遮断剤	1
	計	2
利尿剤	抗アルドステロン性降圧利尿剤	1
	ループ利尿剤	1
	計	2
精神神経用剤	選択的セロトニン再取り込み阻害剤	1
	チエノジアゼピン系精神安定剤	1
	計	2
気管支拡張剤	キサンチン系製剤	1
	その他の気管支拡張剤	1
	計	2
鎮咳剤	エフェドリン及びマオウ製剤	1
	計	1
睡眠鎮静剤、抗不安剤	マイナートランキライザー	1
	計	1
制酸剤	制酸・緩下剤	1
	計	1
抗ウイルス剤	抗インフルエンザウイルス剤	1
	計	1
痛風治療剤	キサンチンオキシダーゼ阻害剤・高尿酸血症治療剤	1
	計	1
消化性潰瘍用剤	H2-受容体拮抗剤	1
	計	1
整腸剤	生菌製剤	1
	計	1
ビタミンA及びD剤	活性型ビタミンD3	1
	計	1
抗ヒスタミン剤	その他の抗ヒスタミン剤	1
	計	1
強心剤	ジギタリス強心配糖体	1
	計	1

塩酸アマンタジンの異常な行動が記載されている事例の集計

既往症・合併症

医師記載疾患名	既往症	合併症	計
喘息	1	1	2
神経因性膀胱	0	1	1
高血圧	0	1	1
心不全	0	1	1
骨粗鬆症	0	1	1
無菌性髄膜炎	1	0	1
リンパ節炎	0	1	1
異常行動	1	0	1
脳梗塞	1	0	1
睡眠時驚愕症	1	0	1
睡眠時遊行症	0	0	0
熱性けいれん	0	0	0
夢中遊行	0	0	0
夢遊症	0	0	0
夜驚症	0	0	0
計	5	6	11

塩酸アマンタジンの異常な行動が記載されている事例の集計

10) 他剤による異常な行動の副作用歴の有無

	症例数 (%)	
有	0	0.0%
無	3	37.5%
不明	5	62.5%
総計	8	100.0%

11) 最初の投与から異常な行動の発現までの時間

	症例数 (%)	
1時間未満	0	0.0%
1時間以上3時間未満	0	0.0%
3時間以上5時間未満	1	12.5%
5時間以上7時間未満	1	12.5%
7時間以上9時間未満	1	12.5%
9時間以上12時間未満	0	0.0%
1日	1	12.5%
2日以上	3	37.5%
不明	1	12.5%
総計	8	100.0%

12) 直近の投与から異常な行動の発現までの時間

	症例数 (%)	
30分未満	0	0.0%
30分以上1時間未満	0	0.0%
1時間以上3時間未満	0	0.0%
3時間以上5時間未満	1	12.5%
5時間以上7時間未満	1	12.5%
7時間以上9時間未満	1	12.5%
9時間以上12時間未満	0	0.0%
同日	2	25.0%
2日	2	25.0%
不明	1	12.5%
総計	8	100.0%

13) 異常な行動の直前の体温

	症例数 (%)	
36度台	0	0.0%
37度台	0	0.0%
38度台	1	12.5%
39度台	1	12.5%
40度以上	1	12.5%
不明	5	62.5%
総計	8	100.0%

	症例数 (%)	
解熱過程	2	25.0%
解熱後	1	12.5%
発熱持続	0	0.0%
その他	0	0.0%
不明	5	62.5%
総計	8	100.0%

14) 異常な行動の発現が就寝中か否か

	症例数 (%)	
Yes	2	25.0%
No	4	50.0%
不明	2	25.0%
総計	8	100.0%

15) 異常な行動の発現が覚醒直後か否か

	症例数 (%)	
Yes	1	12.5%
No	3	37.5%
不明	4	50.0%
総計	8	100.0%

16) 就寝時刻から異常な行動の発現までの時間

	症例数 (%)	
30分未満	0	0.0%
30分以上1時間未満	0	0.0%
1時間以上2時間未満	0	0.0%
2時間以上4時間未満	1	12.5%
不明	3	37.5%
該当なし(就寝中ではない)	4	50.0%
総計	8	100.0%

17) 異常な行動の回復までの時間

	症例数 (%)	
30分未満	0	0.0%
30分以上1時間未満	0	0.0%
同日	1	12.5%
1日	2	25.0%
2日	1	12.5%
3日	1	12.5%
5日	1	12.5%
死亡のため該当なし	2	25.0%
総計	8	100.0%

塩酸アマンタジンの異常な行動が記載されている事例の集計

18) 異常な行動が一眠りして回復したか否か

	症例数 (%)	
Yes	2	25.0%
No	1	12.5%
不明	3	37.5%
死亡のため該当なし	2	25.0%
総計	8	100.0%

19) 患者の記憶の有無

	症例数 (%)	
有	1	12.5%
無	2	25.0%
不明	5	62.5%
総計	8	100.0%

20) 光に対する反応の有無

	症例数 (%)	
有	0	0.0%
無	2	25.0%
不明	6	75.0%
総計	8	100.0%

21) 睡眠時驚愕症又は睡眠時遊行症の既往歴の有無

	症例数 (%)	
有	1	12.5%
無	1	12.5%
不明	6	75.0%
総計	8	100.0%

22) 睡眠時驚愕症又は睡眠時遊行症の家族歴の有無

	症例数 (%)	
有	1	12.5%
無	1	12.5%
不明	6	75.0%
総計	8	100.0%

23) 熱性痙攣の既往歴の有無

	症例数 (%)	
有	0	0.0%
無	0	0.0%
不明	8	100.0%
総計	8	100.0%

24) 熱性痙攣の家族歴の有無

	症例数 (%)	
有	0	0.0%
無	0	0.0%
不明	8	100.0%
総計	8	100.0%